

募集

内=内容 種=種別 対=対象 定=定員 選=選考方法 費=費用・入場料 持=持ち物 申=申込み 問=問合せ


新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、申込書等の配布期間・場所が変更となる場合があります。お越しの際は、事前に、各問合せ先へご確認ください。

区分	名称	内容・対象等	申込み・問合せ等
暮らし	都営住宅入居者の募集	【募集住宅】▶世帯向け(一般募集住宅) ▶若年夫婦・子育て世帯向け(定期使用住宅) ▶居室内で病死等があった住宅 *単身者の申込みが可能な住宅もあり 対 都内在住で、所得が定められた基準内である方 *ほかにも要件あり *詳細は募集案内を参照	【募集案内と申込書の配布期間/配布場所】5月6日(金)~16日(月)/住宅課(区役所9階)、区民情報コーナー(区役所1階)、各出張所 *土・日曜日は区民情報コーナーのみ *区民情報コーナーは午前8時~午後9時(初日は午前8時半~、最終日は午後5時まで) *配布期間中、東京都住宅供給公社のホームページからも出力可 申 申込書を郵送で5月20日(必着)までに渋谷郵便局へ *若年夫婦・子育て世帯向け(定期使用住宅)は、都営住宅入居者募集のホームページからの申込みも可 問▶住宅課公営住宅担当☎5608-6214 ▶東京都住宅供給公社都営住宅募集センター☎3498-8894
仕事・産業	「すみだモダン」WEBサイトリニューアル業務等の委託事業者の募集	内 区の産業ものづくり事業「すみだモダン」の新たなWEBサイト制作等 選 公募型プロポーザル	【提出期限】▶質問書=5月9日午後5時(必着) ▶参加表明書=5月17日午後5時(必着) 申 必要書類を直接または郵送、Eメールで各提出期限までに〒130-8640産業振興課産業振興担当(区役所14階)☎5608-6188へ *必要書類などの詳細は区ホームページを参照
	在住外国人ネットワーク化事業実施に伴う事業者提案の募集	内 今後のインバウンド需要回復を見据えて、日本に住む在住外国人をネットワーク化し、情報発信および外国人目線での地域の魅力発掘等を行う事業 選 公募型プロポーザル	申 必要書類を直接または郵送で5月20日(必着)までに〒130-8640観光課観光担当(区役所14階)☎5608-6500へ *直接申し込む場合の受け付けは午前9時~午後5時(正午~午後1時を除く) *必要書類等の詳細は区ホームページを参照
文化・スポーツ	“ご自身の語学力を活かしてみませんか”通訳・翻訳ボランティアの募集	内 区が実施する多文化共生の推進事業等の通訳・翻訳業務 【登録期間】登録日~令和5年3月31日 対 18歳以上で次の全ての要件を満たす方▶パソコンのEメールアドレスがある ▶ワードまたはエクセルの基本操作ができる ▶外国語の通訳、翻訳の能力がある *言語ごとに登録目安の語学力を設定 *国籍は不問	【募集言語】ウクライナ語、ロシア語、タイ語、タガログ語、中国語、韓国・朝鮮語、ネパール語、フランス語、ベトナム語等 申 随時、登録票をEメールで文化芸術振興課都市交流・国際担当☎5608-1459・✉BUNKASHINKOU@city.sumida.lg.jpへ *登録票は区ホームページから出力可


すみだ子育てアプリ

区では、妊婦の方や乳幼児の保護者の方が、安心して出産や子育てができるように、子育て支援情報をアプリで配信しています。ぜひ、ご利用ください。

【利用方法】App StoreまたはGoogle Playから「すみだ子育てアプリ」をダウンロード**【費用】**無料 *通信料は自己負担**【問合せ】**子育て支援課子育て計画担当☎5608-6084



App Store



Google Play

区のお知らせ・きずなメール

区から子育て支援情報が届くほか、出産予定日や子どもの生年月日を登録することで、妊娠期~3歳の子どもの成長に合わせた子育てに関するアドバイスが届きます。

保育サービスQ&A

経験豊富な保育コンシェルジュに保育サービスに関する質問ができます。また、過去の質問・回答も確認できます。

予防接種ナビ


子どもの生年月日を登録すると、予防接種のスケジュールが自動で作成されます。また、接種日が近づくと、Eメールが届きます。

イベント

妊娠期の講座や子どもと参加できるイベントを探せます。

おでかけマップ

区内の保育園や児童館などの施設を地図で見られます。



夢

すみだの“夢”を応援します!

区では、「地域や社会のために何らかのかたちで貢献したい」という区民や事業者の皆さんの想いを寄付としてお受けし、「すみだの力応援基金」に積み立てています。そして、積み立てた寄付金を、地域の課題解決をめざしたまちづくり活動に対し助成金として交付することで、活動団体を資金面から支援しています。


これまで、この助成金を活用して、東京大空襲の体験者の証言をまとめたDVD作品の制作・上映会の開催をはじめ、様々な事業が実施されてきました。その中の一つに、「すみだっ子たちの“夢”支援プロジェクト」があります。この事業は、区内の小・中学生を対象に「大人に支援してほしい夢」を募集し、インターネットによ

る子どもたちの投稿の中から、叶えられる内容を実行するというものです。夢の実現のために、各地区の青少年育成委員会やPTA会長の皆さんが、地域のつながりを活かして連携するなど、地域力をフルに活用して取り組んでいます。

これまでに、「海洋大学に進学して“さかなクン”のような魚博士や飼育員になりたい」という子どもには、すみだ水族館の協力を得て、飼育員体験が実現しました。ほかにも、iU 情報経営イノベーション専門職大学の協力で、すみだの町並みを仮想空間上に再現するイベントなどが行われ、子どもたちの夢や目標の実現を“すみだ”の地域力で後押ししていることを嬉しく思っています。

また、先月4日には、公益財団法人日本相撲協会から、岩友親方(元前頭 木村山)、間垣親方(元横綱 白鵬)、大関 貴景勝関が来庁され、新1年生向けのランドセルカバーを寄贈いただきました。入学したばかりの新1年生を、地域の皆さんで温かく見守っていきましょう。

墨田区長
山本 亨



日本相撲協会へ感謝状を贈呈しました